

設立の思いは「人と馬、そして自然とのふれあい」
当パークは三木山の豊かな自然の中で、イベントなどを通じて心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育むことを目的に市とJRAによって設立された「公益財団法人三木山人と馬とのふれあいの森協会」が管理・運営しています。1999年に「人と馬、そして自然とのふれあい」をテーマに開園し、子どもから大人まで幅広い世代に、乗馬や馬とのふれあいに加え、さまざまな体験活動を楽しめる施設として親しまれています。また、競走馬の検疫検査に対応する厩舎なども整えられており、国内の馬事振興においても重要な役割を担っています。



理事長に聞く、

三木ホースランドパークの魅力

馬と間近でふれあえることが最大の魅力

当パークの魅力は、馬との距離が他の施設よりも非常に近いことです。試乗会ややさやり体験では、馬のやさしいまなざしや温もりを間近で感じられます。さらに、全国規模の大会で繰り広げられる馬術競技は、力強く駆ける馬の蹄音や躍動感が胸に響き、緑豊かな環境の中で迫力と感動を同時に体感することができます。

市民に親しまれる施設をめざして

市内の全小学校の自然学校は当パークで行われています。プログラムの中にはホーストレッキングもあり、子どもたちが気軽に馬とふれあう機会を増やしています。また、馬術競技の全国大会や季節ごとのイベントを通じて、観光で来られた多く



このまちには馬がいる
～三木ホースランドパークから広がる、人と馬、そして自然とのふれあい～

三木には、市とJRA（日本中央競馬会）が国有林を活用して整備した、全国でも最大級の規模と環境を誇る三木ホースランドパークがあります。ここでは、人と馬が近くでふれあえるだけでなく、全国規模の馬術競技会や多彩なイベントが行われ、観光施設や地域の交流拠点として親しまれています。また、キャンプエリアや宿泊施設も備え、自然の中でゆったりと過ごせる環境が整っています。本特集では、パークの魅力、人と馬とのふれあい、パークならではの体験やイベントなどを紹介します。

問 (市)観光振興課



▲市内小学校の自然学校の様子

の方たちにも馬と自然の魅力を感じてもらえる入り口になっています。豊かな自然環境を背景に、地元と全国をつなぐ交流の拠点としての役割も果たしていきたいと考えています。

未来に向けた取組

より快適で安全な環境を整えつつ、馬とのふれあいをさらに身近に感じられる新企画を検討中です。今後も、人と馬、そして自然の魅力を未来へつなげ、市の発展や地域活性化に寄与できる施設をめざしていきます。



三木ホースランドパーク
理事長
佐野 健吉さん

楽しさ広がる！魅力たっぷりの施設



▲施設の詳細はこちら

「エクウスの森」



▲試乗会や馬のやさやり、ポニーとのふれあいが人気。子どもから大人まで気軽に馬とふれあえます。



▲見学可能な厩舎では馬たちがのんびり過ごす様子を間近に感じられ、癒やしの時間を過ごせます。

「エオの森」



▲自然豊かな散策路やキャンプ・BBQエリアでは、家族や仲間とともにアウトドアを満喫できます。



▲団体利用が可能な研修施設や宿泊施設。市内外の小学校の自然学校やスポーツ合宿などの受入れもしています。